

大規模建屋基礎の地盤改良で採用された中層混合処理工法

— W I L L 工 法 —



貯蔵庫新設工事の内、大規模建屋基礎部分の改良に、中層混合処理工法のWILL工法が採用されました。採用されたWILL工法は、バックホウタイプのベースマシンの先端に取付けた揺動攪拌機能をもつ特殊な攪拌翼より、スラリー状の固化材と原位置土を強制的に攪拌混合し、ばらつきの少ない安定した改良体を形成する工法です。

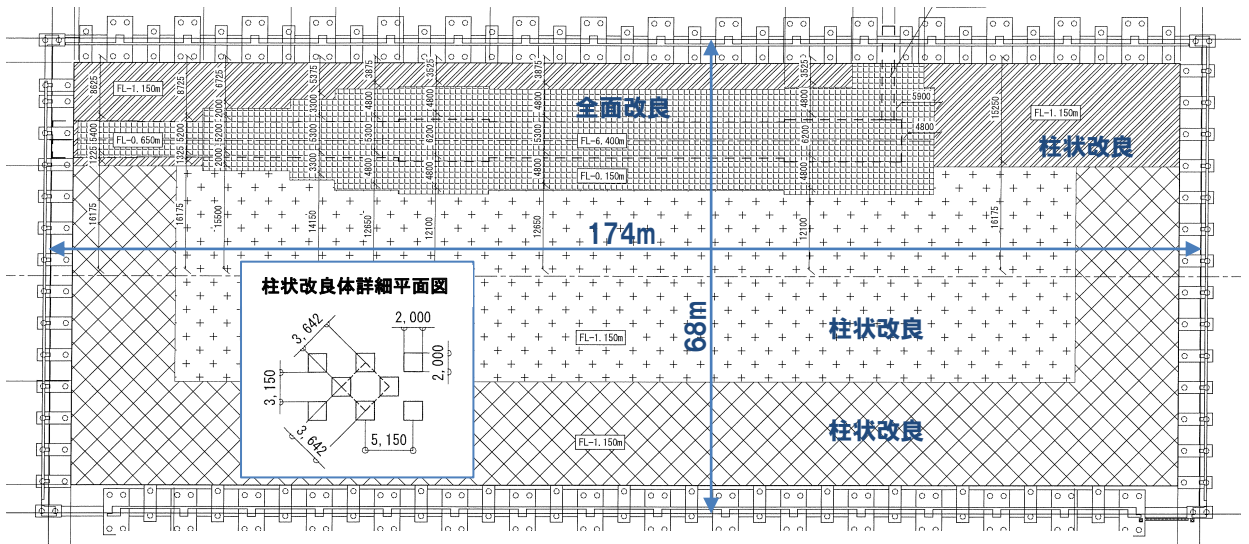
採用工法も含め検討した結果、改良材の添加量で改良強度を調整し、全面改良と柱状改良（改良率30%）を組合わせた施工により、所期の目的と併せて工期短縮と工費縮減も達成しました。

施 工 数 量

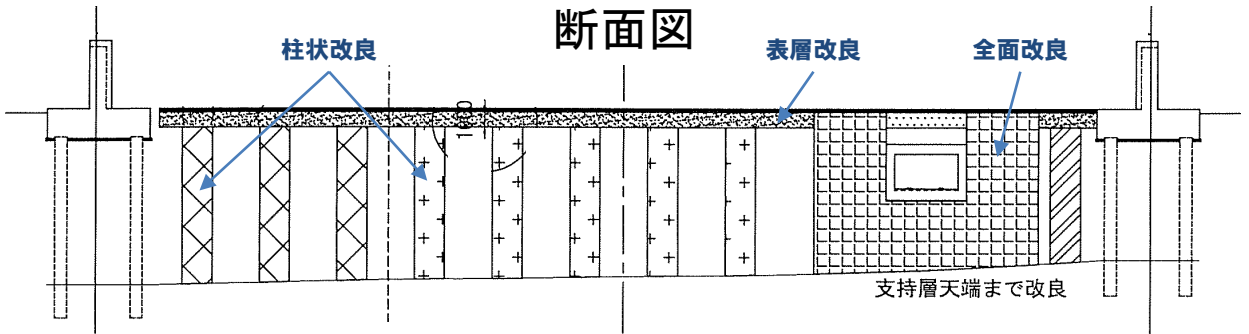
改良材添加量	77 ～ 144 kg/m ³
改 良 強 度	400 ～ 890 kN/m ²
改 良 深 度	1.00 ～ 10.50 m
改 良 土 量	39,200 m ³



平面図



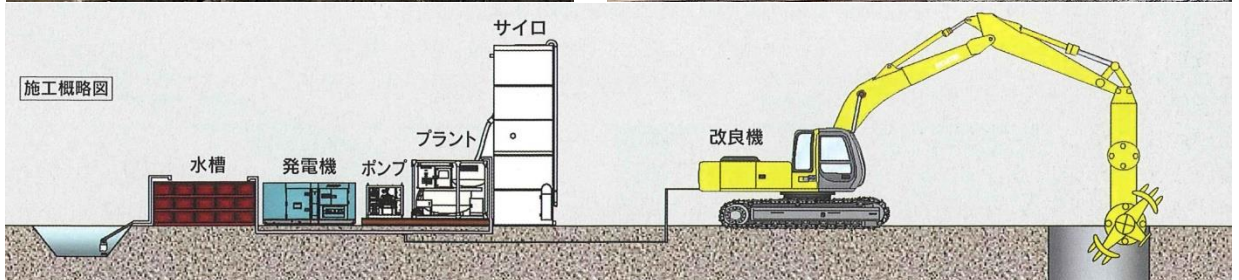
断面図



WILL工法 プラント状況



WILL工法 施工状況



〒111-0052

東京都台東区柳橋2-19-6

T E L : 03-5825-3704 (事業本部 営業部)

F A X : 03-5825-3756 (事業本部 営業部)

U R L : <https://www.sanshin-corp.co.jp/>

E-mail : sales@sanshin-corp.co.jp (事業本部 営業部)

